



人吉市 社協だより

社協のホームページ <http://www.hitoyoshi-shakyo.com>
Eメール info@hitoyoshi-shakyo.com

No. 187

平成30年(2018年)3月15日

編集発行

社会福祉法人 人吉市社会福祉協議会

人吉市西間下町41番地1

(人吉市総合福祉センター内)

☎ (0966) 24-9192・FAX 25-1117

印刷 (有)ソーゴグラフィックス

笑顔の花咲く地域サロン



遊びにおいでよ!
よけまん会
(合ノ原町)

ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金



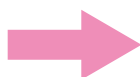
10月1日から12月31日までの間、町内・職場・学校・街頭募金など様々な場面で共同募金にご協力いただきありがとうございました。おかげさまで多くの募金が集まりました。

この募金は、全額を熊本県共同募金会へ送金し、その金額の約7割が来年度の福祉活動の資金として配分されます。

この配分金は、来年度のボランティア教育や各福祉団体への助成、社会福祉のつどいなどの福祉イベント、社協だよりの作成等に大切にさせていただきます。

募金の内訳

戸別募金	1,925,464円	袋募金	2,597,396円
職域募金	816,793円	演芸会	1,946,927円
街頭募金	153,964円	自販機	764,642円
学校募金	33,181円	その他	322,761円
法人募金	808,444円		



共同募金合計額

9,369,572円



主な内容

- 赤い羽根共同募金実績報告..... 2・3
- 人吉市社会福祉協議会会長表彰（各部門の表彰者一覧）..... 4
- 地域サロン紹介（合ノ原町）..... 5
- 命のバトン..... 6
- 西校区社協子育て支援事業「ニコニシ食堂」..... 7
- 地域福祉権利擁護事業／生活困りごと支援センター..... 8
- 災害救援ボランティア養成講座・フォローアップ研修／デイサロン見学記..... 9
- ぼられんだより／ボランティア活動保険について..... 10
- 香典返し／一般寄付／善意銀行／ふれあい号寄贈..... 11
- 交通遺児入学祝い金について／暮らし安心法律相談／ボランティア協力校活動紹介／編集後記..... 12



社会福祉のつどい



産業祭での街頭募金活動

平成29年度共同募金協力者名簿(個人・法人・職域・学校)

(敬称略)

- 愛甲産婦人科麻酔科医院
- あいだこども園
- 青井阿蘇神社
- 浅野製材所
- 味千ラーメンひがし店
- 石叩き会
- 石野公園
- 和泉自動車
- イスマ商事
- 泉田こども園
- 伊津野医院
- 今村朱美
- 医療法人回生会
- いわい
- 岩井工務店
- 浦田建設
- 瓜生次信
- 永国寺
- OAシステム岩本
- おおがスイミングスクール
- オカモト
- おこぼ保育園
- 掛井眼科医院
- 香月善秀
- 九州労働金庫人吉支店
- 九電工
- 京都美容室
- 球磨工業高等学校
- 球磨地域振興局
- 球磨地域農業協同組合
- くま中央森林組合
- 熊本銀行人吉支店
- 熊本日産自動車人吉支店
- 藏座責子
- 桑原商事人吉営業所
- ケアハウスあいせい
- 洪願寺
- 光生病院
- 河野産婦人科
- 国民宿舍くまがわ荘
- こぼと保育園
- 小林脳神経外科病院
- 佐伯水産
- 坂田薬品
- 相良電設
- さざなみ保育園
- 山栄建設
- 三和金属
- 清水歯科クリニック
- 障がい者支援施設けやき
- しらす荘
- 白岳酒造研究所
- 翠嵐楼
- 聖心園
- 織月酒造
- せん月保育園
- 善隣保育園
- ソーゴグラフィックス
- 速永工務店
- 大信寺
- 大和冷機
- 高木栄商店
- たかはし小児科内科医院
- 多喜田塗装
- 巧輝建築
- たけだ眼科クリニック
- 竹田歯科
- たしる整骨院
- 立山建築
- 田所商会
- 田中医院
- 多良木石油
- 堤病院
- 手塚病院
- 寺床会計事務所
- 寺本製茶
- 徳丸
- 外山胃腸病院
- とやまクリニック
- 豊永耳鼻咽喉科医院
- 中尾水道
- 中原歯科医院
- 永松板金塗装
- 中村商店
- 永山林業
- 鍋屋本館
- 西工作所
- 西セツ子
- 西秀夫司法書士事務所
- 島山運送
- 浜田医院
- 林保育園
- 人吉アサノ電機
- 人吉医療センター
- 人吉衛生設備管理
- 人吉駅弁やまぐち
- 人吉機械工業団地
- 人吉急便
- 人吉共栄
- 人吉球磨広域行政組合
- 人吉球磨自動車
- 人吉球磨車輛
- 人吉警察署
- 人吉こども園
- 人吉下球磨消防組合職員互助会
- 人吉市役所
- 人吉市立第一中学校
- 人吉市立第二中学校
- 人吉市立西瀬小学校
- 人吉市老人クラブ連合会
- 人吉新聞社
- 人吉税務署
- 人吉タクシー
- 人吉鉄工団地
- 人吉電気工事
- 人吉生コン
- 人吉乳児保育園
- 人吉皮膚科医院
- 人吉連合青果市場
- 人吉ロータリークラブ
- ひまわり亭
- ひまわり保育園
- 平井整形外科
- 深野酒造
- ふきのとう
- フクスケ労働組合熊本支部
- プロジェクトU
- ヘアサロンこすもす
- 蓬萊保育園
- 本田建築設計事務所
- 万江病院
- マツムラ
- 丸尾ホンダ
- ミスノ
- 光永医院
- 南九州不動産
- みのる会
- 三宅養鶏場
- 宮田宝三郎商店人吉支店
- 宮原建設
- 宮原鍼灸院
- 村田産業東間工場
- 八島板金工業所
- 山一工務店
- 山口耕一司法書士事務所
- 山口動物病院
- やまぐちマタニティ
- ヤマサキ白蟻工業
- 山田電業
- 湯本歯科医院
- 吉田病院
- 吉村皮膚科医院
- リバーサイド御薬園人吉リハビリテーション病院
- 龍生園
- 林鹿寺
- 和田自動車整備工場

※紙面の都合により、三千円以上のご寄付をいただいたところを掲載させていただきます。

ご協力ありがとうございました。

人吉市社会福祉協議会会長表彰

永年のご功績に感謝

2月16日(金)開催の社会福祉のつどいで、社会福祉功労者、協助者等に表彰状・感謝状を授与させていただきました。今年度の被表彰者の方々をご紹介します。

1 社会福祉功労者(表彰状) 3名

社会福祉推進のために活動を続けておられ、その功績が顕著である方の表彰です。

名 前	町 名	備 考
濱田 キヨ子	木地屋町	遺族会総代役員として長年にわたる援助活動
松本 明	瓦屋町	人吉市身体障害者福祉協会班長として長年にわたる援助活動
大無田 五男	温泉町	人吉市身体障害者福祉協会役員として長年にわたる援助活動

2 優良社会福祉団体 1団体

社会福祉に関する活動が総合的に優良で、他の模範となる団体を表彰するものです。

名 前	町 名	備 考
人吉高等学校 JRC・ボランティア部	北泉田町	校内では赤い羽根募金等の募金活動、エコキャップ運動への協力など、校外では、地域のイベントや行事での学生ボランティア、保育園や社会福祉施設での交流活動や青井阿蘇神社の清掃活動などを行い、熊本地震の被災地でのボランティア活動や、義援金募金活動も行った。部員以外にも情報を発信することで、学校全体にボランティア意識が高まっている。

3 社会福祉協議会協助者(感謝状)

社会福祉協議会の活動に協力され、その功績が顕著である個人及び団体へ感謝の意を表するものです。

①市社協役員 6名

名 前	町 名	備 考
岡 啓嗣郎	南町	20年 理事
中野 富美子	下青井町	10年 理事・評議員
東 滋	蟹作町	10年 評議員
田中 照久	養野町	5年 理事・評議員
山下 三郎	下林町	5年 理事・評議員
松川 勲	上薩摩瀬町	5年 評議員

②町内会長 7名

名 前	町 名	備 考
吉田 力	鍛冶屋町	15年
吉村 政浩	下青井町	5年
高瀬 義三	矢岳町	5年
和田 榮司	下城本町	5年
元田 國博	上永野町	5年
村山 了輔	中林町	5年
牛塚 吉春	上原田町字牛塚	5年

③民生委員児童委員 13名

名 前	町 名	備 考
尾方 節	北願成寺町	15年
淵木 桂子	紺屋町	10年
井上 史代	北願成寺町	10年
中川 チツ子	鶴田町	10年
魚返 安子	上青井町	10年
吉村 敏子	下青井町	10年

名 前	町 名	備 考
寺田 じゅん	西大塚町	10年
前田 一洋	田野町	10年
中村 紀美代	大野町	10年
樫本 美津子	中林町	10年
大瀬 彦一	中林町	10年
和田 恵子	下原田町字荒毛	10年
橋本 省子	下原田町字荒毛	10年

④高齢者相談員 19名

名 前	町 名	備 考
河野 生孝	九日町	10年
深水 正春	願成寺町	5年
田頭 さゆり	鬼木町	5年
甲斐 清子	鬼木町	5年
川野 京子	鶴田町	5年
徳澄 貢	瓦屋町	5年
下川 三代香	下青井町	5年
杉本 秋廣	西間上町	5年
山田 エイ子	西間上町	5年
木村 由江	西間下町	5年
地下 富子	西間下町	5年
内村 トミ子	浪床町	5年
木野 芳子	大畑麓町	5年
松川 勲	上薩摩瀬町	5年
中村 重男	下城本町	5年
永田 みや子	上永野町	5年
山口 敬子	上林町	5年
前原 タツ子	下林町	5年
堀川 美智	下林町	5年

⑤その他会長が認めるもの 1団体5名

名 前	町 名	備 考
新町老人クラブ 蓬莱会	老神町	昭和63年から一円募金を実施し、その募金を社協や災害義援金として寄付をされ現在も継続している。
山田 恵	西間下町	人吉市歳末たすけあい演芸会の司会者としてとして10回以上出演。演芸会のスムーズな進行に寄与している。
前田 千枝子	西間下町	東間校区老人給食ボランティアとして20年以上
吉岡 道子	西間上町	東間校区老人給食ボランティアとして10年以上
山田 エイ子	西間上町	東間校区老人給食ボランティアとして10年以上
柳瀬 信子	下原田町堀	中原校区老人給食ボランティアとして10年以上

⑥ 特別会員10年 3団体5名

名 前	町 名
障がい者支援施設 けやき	合ノ原町
ケアハウス あいせい	下城本町
株式会社 新堀産業	願成寺町
下田代 勝	鬼木町
田中 都志子	北泉田町
山内 清	古仏頂町
緒方 慎吾	城本町
緒方 桂	城本町



(敬称略・順不同)

ご存知ですか？あなたの町の地域サロン

地域サロンとは？



- 自宅に閉じこもりになりがちな高齢者の方や障がいをお持ちの方等が、サロンに参加することによって、地域とのつながりや仲間づくりが出来ることを目的とした地域の皆さんによる交流の場です。
- 月に2回～4回程度の集まりで、日常的なつどいの場となります。
- 顔なじみの輪を広げ、地域に住む人々同士で見守りができるような地域づくりを目指します。

地域サロンの「よけまん会」(合ノ原町)におじゃましました！

人吉には社協が現在把握しているだけで16の地域サロンがあります。それぞれ楽しい地域サロン活動が行われていますが、まだまだご存知でない方もいらっしゃると思いますので、今回から1つの地域サロンを紹介していきます。第1回目は合ノ原町よけまん会です。よけまん会は、合ノ原町の皆さんの「地域の誰もが気軽に集える場所を作りたい」という思いから、平成29年10月に始まりました。町内の防災行政無線でサロン開催のお知らせをされる等、たくさんの方に来てもらえるように町内全体で取組まれています。

2月19日開催のサロンの様子



サロン運営のボランティアの方々も一緒に記念写真



体操と脳トレを兼ねたレクリエーションの後は、ミニグラウンドゴルフで大いに盛り上がりました。最後はお楽しみの茶飲み会です。皆さんからの持ち寄りの猪汁や混ぜご飯等のごちそうが並び、和気あいあいと話に花が咲きました。町内のつながりが強い合ノ原町ですが、よけまん会ができたことによって、さらに関係が深まっています。

よけまん会に遊びに来ませんか？

開催日：毎月第3月曜日
 場所：合ノ原町公民館
 時間：午前10時～11時半
 参加費用：100円(お茶菓子代)

どなたでも来てください。
 子どもさんやお孫さんも
 ご一緒にどうぞ！



人吉市社会福祉協議会は地域のサロン開設を応援します！
 サロンをこれからはじめてみようという方はご相談ください。

問合せ先 ☎24-9192



万が一の時にあなたを助ける

命のバトン



命のバトン

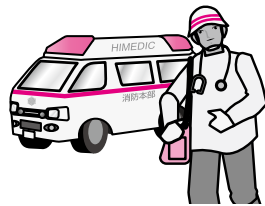
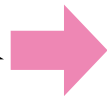
ステッカー

命のバトンとは、一人暮らしの高齢者や障がいをお持ちの方等が急病になったときに、持病やかかりつけの病院等の情報を、より早く確実に知らせるために、必要な情報を記入しご自宅の冷蔵庫に常備するためのケースのことです。人吉市では、現在 2,140 名の方が登録し、緊急時に活用されています。

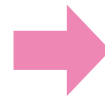
救急通報から搬送まで



救急通報



駆け付けた救急隊員が「命のバトン」から医療情報を確認



病院へ搬送
緊急連絡先を把握し家族等へ連絡します

Q バトンの中に何が入っているの？

- A**
- ① 情報書（かかりつけ医、持病や既往歴、緊急連絡先）
 - ② 健康保険証の写し
 - ③ 診察券の写し
 - ④ 飲まれている薬の情報

Q どんな人がもらえるの？

- A**
- ・一人暮らしの高齢者
 - ・高齢者のみの世帯
 - ・障がいをお持ちの方等
- ※希望された方には無償で配布しています。

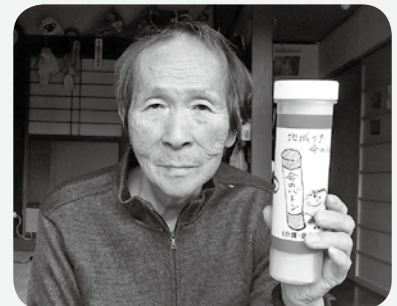
Q どうすればもらえるの？

- A** 人吉市社会福祉協議会、人吉市高齢者支援課で配布します。お住まいの地区の民生委員児童委員や高齢者相談員を通じて、もらうことはできますのでおたずね下さい。

人吉市 “命のバトン” 情報書			
氏名			性別 男・女
住所	人吉市 町	番地	
生年月日	M・T・S 年 月 日生	電話番号	—
治療中の病気			
病名	病院名	電話番号	
これまでにかかった大きな病気・手術			
病名	病院名	電話番号	
緊急連絡先			
関係	氏名	電話番号(携帯)	住所(勤務先)
		自宅	住所
		携帯	勤務先
		自宅	住所
		携帯	勤務先
		自宅	住所
		携帯	勤務先
近所の協力者			
ケアマネジャー		事業所名	
民生委員			
救急隊の方への伝言			
同意欄	容器の中に入っている介護・医療情報を、災害時・救急時に関係機関等で活用することに同意します。本人氏名:		
	平成 年 月 日作成		

実際、命が助かった例があります。

下原田町の牛塚春記さんは、突然、家の中で意識を失いそのまま倒れてしまいました。その時、訪問中だったヘルパーが救急通報をし、命のバトンに書いてある情報を救急隊員に伝え、病院に搬送された牛塚さんは、治療を受け現在はお元気で過ごされています。命のバトンには、住所・氏名・電話番号等の他、現在治療中の病気や緊急連絡先等、救急隊員が必要とする情報が詰まっています。この情報によって、救急隊員は迅速に対応することができ、あなたの命を助けます。万が一の備えとして、命のバトンぜひご活用下さい！



みんな笑顔！たのしい！おいしい！

西校区社協主催

ニコニシ食堂がはじまりました

西校区社協の子育て支援事業として、2月4日（日）と3月3日（土）の2日間、東西コミセンで“ニコニシ食堂”を開催しました。“ニコニシ食堂”は、西小学校の児童や保護者と地域の人たちが、楽しく会話をしながら一緒に料理や食事を通して、地域住民同士の交流、子どもの健やかな成長や郷土を愛する心をはぐくみたいという、西校区社協の皆さんの熱い気持ちのもとに始まりました。

2月4日の“ニコニシ食堂”には、この日初めて包丁をにぎったという児童もいましたが、ベテラン主婦でもあるスタッフに教わりながら野菜を切ったり、団子をこねたり、最後は「じょうずにできたよ！」とにっこり笑顔でできたての料理をたくさん食べてくれました。

3月3日は、親子での参加や、子どもたちだけでの参加等 23 人の児童が集まり、西校区社協の皆さんからも「和気あいあいと楽しい時間を過ごせて良かった！」と喜びの声が上がりました。



2月4日のメニュー



3月3日のメニュー



西校区社協
白石 信雄会長

スタッフに恵まれニコニシ食堂のスタートを切ることが出来ました。これから徐々に広めて参加者を増やしていきたいです。



4月以降のニコニシ食堂の日程は、町内回覧等でお知らせします。

ご利用ください

地域福祉権利擁護事業

認知症や障がい等で、判断能力が低下された方々が住み慣れた地域で安心して生活が送れるようお手伝いします。

役所への届け出や福祉サービスの利用などどうしたらいいのかわからない。



通帳や印鑑をどこにしまったかわからなくなることがある。



公共料金の支払いやお金の使い方が心配。



ご利用できる方

- 人吉市内で在宅生活を送られている方。
- 認知症・知的障害・精神障害などにより判断能力に不安があり日常生活に支援が必要な方。
- ご本人に、このサービスを利用する意思があり、契約の内容がある程度理解できる方。

ご相談はこちらまで・・・権利擁護班 ☎ 24-9192

生活困りごと支援センター

まずはお気軽にご相談ください

『働きたくても働けない、住むところがない、生活費に困っている』など、お困りごとをお聞かせください。ご相談内容に応じて一緒に考え、解決へのお手伝いをします。相談者に寄り添いながら、関係機関と連携し支援を行っていきます。相談は無料で、秘密は守られます。お早めの相談は解決への近道です。

支援の流れ

① お困りごとをご相談ください

場合によっては訪問して話を聞くことも可能です。専門機関へ同行し一緒に対応します。

② 解決に向けた支援プランを作成します

希望を尊重しながらプランを作ります。

③ 解決へ向けて一緒に取り組みます

関係機関と連携しながら解決に向けて協力していきます。



ご相談はこちらまで・・・ ☎ 24-8111

災害時に私たちができること 災害救援ボランティア

●災害救援ボランティア養成講座

養成講座には、市役所防災安全課から「人吉市の災害と防災について」と題して講演があり、また、県ボランティアセンターの桂所長から、災害ボランティアの基礎知識や災害ボランティアセンターについてお話しいただきました。

他にも、「自分だったら・・・?」を想定して災害ボランティアに関する質問に答えていくクロスロードというゲームと、避難所の運営を考え避難者に見立てたカードを配置していく避難所運営ゲーム HUG（ハグ）を行いました。災害時の行動について、意見を出しあいながら議論を深めていくことができました。

●災害救援ボランティアフォローアップ研修

研修では、熊本地震後にできた「くまもと災害ボランティア団体ネットワーク」代表の樋口務氏に「熊本地震発災後の支援と平時の備えについて」と題して講演していただきました。

樋口氏からは、熊本地震後に NPO や支援団体等がどのような活動を行ったかを中心に教えていただき、また、発災後は様々な団体等と情報共有や協働等を積極的に行うことの重要性や、日頃の地域の中での活動が、いざという時に役に立つということを述べられていました。他にも昨年6月に組織された「人吉市災害救援ボランティアやませみ」の白石忠志会長から、活動報告がありました。

H30年1月21日(日)に西瀬校区の住民を対象に、災害救援ボランティア養成講座、また、2月24日(土)に災害救援ボランティアバンク登録者を対象に、年1回のフォローアップ研修を行いました。



講師 樋口 務氏



タオル体操で肩と腕のストレッチ



歌って脳トレ♪

東間上町公民館のあさデイは、参加者が平均20名を超える大きな会場です。取材した日は18名の方が参加されました。

この日のメニューはリハビリ体操・タオル体操・リズム体操です。リズム体操では、音楽のリズムに合わせて音遊びを行いました。二人一組で歌に合わせて手をたたいたり手を合わせたりと、一見簡単そうな動きでもやってみると難しいようで、皆さん一生懸命取り組まれていました。

また、アコーデオンの演奏があり、演奏も歌も楽しむことができました。

約1年前から毎回休まず参加されているこの会場のムードメーカーの佐々木利之さんは、「男性でも参加しやすい雰囲気です」と言われていました。「普段のデイサロンとはまた違った雰囲気だと思いつきり体操ができていい」という声も聞かれました。

この会場は、どなたでも参加しやすい雰囲気が魅力の会場でした。

デイサロン見学記

⑳

東間上町公民館

ふれあい ぼられんだより

No.66
人吉市
ボランティア
連絡協議会

皆さまいかがお過ごしでしょうか。ボラ連では、10月から2月にかけて様々な行事に参加し、交流を深めました。活動内容についてご紹介します。

・10月 とつておきの音楽祭

バザー販売

・11月 火の国ボランティア

フェスティバル天草参加

・12月 歳末たすけあい演芸会

バザー販売

・2月 ひとよし温泉春風マラソン

おもてなしボランティア

ボランティアフェスティバルは、熊本地震の影響で昨年中止となり、約2年ぶりの開催となりました。



ボランティアフェスティバル会場にて

天草地域をはじめ、熊本県内のボランティアの取り組みについて紹介があり、交流会では、他地域のボランティアの方々と親睦を深めることができました。

また、ひとよし温泉春風マラソンでは、おもてなし部隊として活動しました。毎年ボランティアとして参加しています。前日の食材の切りこみ作業や当日の赤飯バック詰めなどを担当しました。マラソン参加者の皆さんに喜んでいただけただけです。来年度もボラ連の活動を積極的に行っていきます。



演芸会でバザー販売を行いました

会長 三倉 美千子

ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動保険は、日本国内におけるボランティア活動中に起こる様々な事故等を補償する保険です。加入の受付は社協で行っています。補償期間は平成30年4月1日から平成31年3月31日までです。(4月1日以降に保険を掛ける場合の補償期間は、その翌日から平成31年3月31日までです。)

	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	350円	510円
天災タイプ	500円	710円

次のいずれかに該当する活動を行う個人・団体が加入できます。

- グループは会則に則り企画・立案された活動であること
- 社会福祉協議会に届け出た活動であること
- 社会福祉協議会に委嘱された活動であること

※天災タイプは、基本タイプの補償に加えて地震・噴火・津波など天災に起因する被保険者自身のケガを補償します。

詳細は社協(☎24-9192)までお問い合わせいただくか、「ふくしの保険」のホームページをご覧ください。

※その他にも行事を対象とした「ボランティア行事保険」を扱っています。



温かい善意に感謝します 市社協へご寄付芳名



次の方々から「社会福祉に役立ててほしい」と、心温まるご寄付をいただきました。皆様のご厚意に深く感謝申し上げますとともに、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

香典返し (H30.1.4~H30.2.28)				(敬称略)			
氏名	続柄	故人名	住所	氏名	続柄	故人名	住所
岡本 義人	御母堂	岡本 ヨシ子	西間下町	中村 真子	御主人	中村 明	浪床町
地下 充之	御令室	地下 わかえ	矢黒町	吉村 康廣	御母堂	吉村 かつ	蓑野町
片岡 博史	御尊父	片岡 博彬	上益城郡益城町	合原 ヤチ子	御主人	合原 照幸	木地屋町
立場 ミツル	御主人	立場 正志	相良町	高橋 芳人	御母堂	高橋 カナエ	西間上町
中西 美美子	御主人	中西 喜司夫	城本町	桑原 辰一郎	御母堂	桑原 壽美子	熊本市東区
小川 スエミ	御主人	小川 春視	西間下町	速永 シマエ	御主人	速永 利行	瓦屋町
林 武子	御主人	林 健彦	東間下町	木村 裕一郎	御母堂	木村 容子	西間下町
隈部 時枝	御主人	隈部 昌二	東京都練馬区	藤崎 研次	御母堂	藤崎 初江	西間下町
本山 たえ子	御主人	本山 利夫	下薩摩瀬町	川内 義男	御令室	川内 千代美	下原田町瓜生田
山本 シメ	御子息	山本 清	願成寺町	山崎 啓子	御主人	山崎 三好	下林町
中嶋 節子	御主人	中嶋 義廣	南町	蓑田 美智男	御母堂	蓑田 ラン子	下林町
吉留 護	御母堂	吉留 ミチ子	鶴田町	源島 洋子	御主人	源島 駒男	南泉田町
井手 富美子	御母堂	福元 律子	東間上町	三宅 省三	御姉	三宅 タチ子	鹿目町
橋本 省子	御主人	橋本 秀人	下原田町荒毛	津崎 チヨ子	御主人	津崎 肇	上田代町
小柿 はつみ	御母堂	小柿 サチエ	中神町馬場	濱田 教子	御主人	濱田 勝志	鬼木町
馬場 誠	御母堂	馬場 マツヨ	瓦屋町	縦木 富士夫	御母堂	縦木 好子	中神町段
中村 結子	御主人	中村 民男	西間下町	田原 安文	御母堂	田原 絹	神戸市北区
守山 喜行	御母堂	守山 ギン子	下戸越町	東 奈良子	御主人	東 一穂	下田代町

○一般寄付 (H30.1.4 ~ H30.2.28)

氏名	住所	金額
人吉ライオンズクラブ 様	南泉田町	100,000 円
人吉ビートルボール協会 様	下戸越町	2,100 円
匿名		10,000 円
人吉植木・苗木市 様		12,000 円

○善意銀行 (H30.1.4 ~ H30.2.28)

氏名	住所	物品
立場 ミツル 様	相良町	紙オムツ 他
竹原 輝紀 様	紺屋町	ソックスカバー
匿名		ホットサンドメーカー
尾方 功 様	願成寺町	衛生用品 他
菊地 昇 様	温泉町	洗剤 (衣類用)
匿名		カップラーメン
匿名		紙パンツ
匿名		もち米
匿名		30,000 円
匿名		紙パンツ
匿名		肌着 他

善意の風鈴

「社会福祉のために」温かい善意のご寄付をいただきました

社会福祉協議会では、この浄財を地域福祉活動に大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



人吉ライオンズクラブ様

人吉市老人クラブ連合会に交通安全旗を贈りました

人吉市善意銀行は、社会福祉のために寄せられた預託金の中から、子ども達の登下校を見守る「こども王国保安官」へ毎日の活動に役立てていただくために、交通安全旗 200 本を贈りました。



人吉市老人クラブ連合会

ふれあい号寄贈

一般社団法人生命保険協会熊本県協会様よりふれあい号を1台寄贈していただきました。



ボランティア協力校

活動紹介

東間小学校編

人吉市社協では、市内の小・中・高・専門学校の全校を「ボランティア協力校」に指定しています。今回は、東間小学校の活動をご紹介します！

東間小学校では、5年生5名、6年生7名の計12名がボランティア委員会のメンバーとしてボランティア活動の推進に取り組んでいます。

主な活動として、1年間を通して取り組んでいるペットボトルキャップ回収のほかに、書き損じはがきを回収して福祉団体へ送る活動や、赤い羽根共同募金への呼びかけや産業祭での街頭募金活動などを行っています。

また、東間小学校では6月と11月にボランティア週間を設定し、各学年で身近にできるボランティア活動を決めて取り組んでいます。

5月30日のボランティア大作戦では、学年ごとに分かれて校区内の通学路や公園のごみ拾いをしました。袋いっぱいのごみを目の前にして、一人一人が「ちょこっとボランティア」を実行することで、東間小全体では大きな力となり、たくさんの人に喜んでもらえる実感していました。これからも、みんなで協力し合ってボランティア活動がんばっていききたいと思います。(東間小学校)



ボランティア大作戦



ボランティア大作戦で集めた大量のごみ



ボランティア週間を設定して学校全体でボランティア活動に取り組まれていました！「ちょこっとボランティア」の積み重ね、これからもがんばってください！

人吉市善意銀行

交通遺児入学・卒業祝金を贈ります

人吉市善意銀行では、人吉市にお住いの方で、父親または母親が交通事故により死亡した児童生徒が、小学校及び中学校に入学または中学校を卒業する場合に祝金を贈ります。

- 対象者：**
- ・父親または母親が交通事故のため死亡した、義務教育終了前の児童生徒の保護者
 - ・平成30年3月末に小学校及び中学校を卒業する方、又は、平成30年4月に小学校及び中学校に入学される方

- 金額：**
- ①小学校・中学校入学 1万円
 - ②中学校卒業 2万円

申請方法： 所定の申請書に住民票の写しを添えて、市社会福祉協議会事務局に提出してください。申請書は市社会福祉協議会事務局にあります。

お問い合わせ先： 人吉市善意銀行（市社会福祉協議会内） 電話 **24-9192**

編集後記

例年になく厳しかった冬が去り、待ちに待った陽光の眩しい春の頃となりました。社協の活動資金となる赤い羽根共同募金の結果を特集しています。「自己中」とか「○○ファースト」の考え方が広がり、日本の麗しい助け合いの精神が希薄になるのが気になります。永年、地域社会活動にご協力いただきありがとうございます。労働者・協力者の方々には感謝を込めて表彰式が行われ、関係の方々は大変ご苦労でした。地域での支え合い助け合いの活動を拾い、その輪が広がりますことを期待してお届けします。

(M)

暮らし安心法律相談

相続、遺言、預貯金の管理、不動産の管理や処分、成年後見制度の利用など生活上での様々な相談をお受けします。

月1回の定例の相談日の他にも、随時相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。(☎ 24-8800) ※毎月第1木曜日の午後1時30分から午後4時まで人吉市総合福祉センターで行います。

(平成30年度実施日)

4月5日(木)	8月2日(木)	12月6日(木)
5月10日(木) ※第2木曜日(木)	9月6日(木)	1月10日(木) ※第2木曜日(木)
6月7日(木)	10月4日(木)	2月7日(木)
7月5日(木)	11月1日(木)	3月7日(木)

